

# 地質情報管理士資格検定試験に合格して

基礎地盤コンサルタンツ株式会社 東北支社 柏原 真太郎



私は令和4年7月に地質情報管理士資格検定試験を受験し、幸運にも合格することができましたので、僭越ながら合格体験記を書かせていただきます。今後受験される方の参考になれば幸いです。

## ○受験の動機

建設コンサルタント業界に限った話ではありませんが、IT技術の発達した昨今の社会では、「情報」の取り扱いは必須となっており、「情報」を活用しようとする場合には何かしらの制限を受けます。日々の仕事においても、普段の生活においても、「情報」にアクセスし、それらを活用するためのルールやマナーを知っておくことは自身の知見を広げるために必須なスキルであると考えたため、当資格の受験を決意しました。

## ○試験までの準備

まず、試験要綱に目を通し、必要書類を準備しますが、地質調査技士との違いは受験願書等の書類をすべて電子化しメールで提出するということでした。ここはやはり、情報管理の資格となっているだけはあると勝手に解釈しました。郵送の手間が省けてありがたかったです。

試験の対策に特別なことはやっていません。公開されている過去問をすべて一度解いてみて、間違った問題のみ時間において再度挑戦する。これの繰り返しでした。しいて言うなら、テーマに沿って問題が作成されているので、各テーマの専門家に教えてもらうという方法も取り

入れました。例えば、電子納品関連の問題では、社内の上長や管理部の職員などに個別に尋ねてみたり、入札や法令関係の問題であれば、営業部の方に尋ねてみたり、などです。やはり、返ってくる答えは的確なものが多く、試験勉強という意味でも勿論ですが、普段の業務においても、大変参考になりました。

また、最近の動向としてBIM/CIM関連の話題が挙がるようになってきているので、この内容についても、普段の業務で意識して取り扱うように心がけていました。

## ○受験当日

当日の朝はなるべく普段通りを心がけ、遅刻と忘れ物をしないように細心の注意を払いました。時間に余裕をもって家を出発し、会場に到着したあとは、のんびりと試験開始を待ちました。試験の内容については過去問に似た問題が出題され、四択問題についてはほとんど苦勞しませんでした。時事問題も出題されますので、BIM/CIM関連の話題を確認しておいて正解だったと思いました。

## ○地質情報管理士に合格して

無事に合格できてほっとしています。今後は情報の高度化やそれらを取り扱う機会が増えるものと考えられます。それに伴ったガイドラインの改訂・更新などに負けないよう自身の頭の中も改訂・更新していきたいです。